

エコアクション21

環境活動レポート

運用期間

2020年4月～2021年3月

2021年07月01日発行

対象範囲 本社・事務所、川崎支店、
日立那珂支店、太田支店



豊かな自然を未来へ引き継ぐ。

KIC

黒田興業株式会社

目次

1	組織概要	1
2	対象範囲	3
3	機械の処理能力	3
4	関連許認可・許可品目	4
5	中間処理フロー	5
6	実施体制	6
7	組織図	7
8	環境方針	8
9	環境目標	9
10	環境目標に対する実績と評価	11
11	環境活動計画に対する評価及び 次年度の取組内容	17
12	環境関連法規等取りまとめ	19
13	代表者による全体評価と見直し	21

1. 組織概要

- ① 事業者名及び代表者名
黒田興業株式会社 代表取締役 黒田 知憲
- ② 事業内容
金属スクラップの購入、金属スクラップの加工、加工後の金属原料の販売、産業廃棄物処理業（収集・運搬、中間処理）
- ③ 所在地
- | | |
|--------|---|
| 本社・事務所 | 〒130-0026 東京都墨田区両国四丁目38番16号
TEL 03-3631-5145 FAX 03-3631-5140
URL http://www.r-kic.co.jp/ |
| 川崎支店 | 〒210-0852 神奈川県川崎市川崎区鋼管通5-6-1
TEL 044-366-3111 FAX 044-366-0442 |
| 日立那珂支店 | 〒311-0102 茨城県那珂市向山1225-2
TEL 029-295-2012 FAX 029-295-5409 |
| 太田支店 | 〒373-0826 群馬県太田市古戸町1244
TEL 0276-38-0570 FAX 0276-38-5635 |
- ④ 事業規模
- | | |
|-------------|----------------|
| 法人設立年月日 | 昭和22年9月23日 |
| 資本金 | 4,000万円 |
| 売上高（全社） | 3184百万円（令和2年度） |
| 売上高（川崎支店） | 968百万円（令和2年度） |
| 売上高（日立那珂支店） | 1189百万円（令和2年度） |
| 売上高（太田支店） | 1027百万円（令和2年度） |
| 従業員数 | 57人（令和3年3月末現在） |
| 敷地面積 | 27,986㎡（全社） |
| 内訳 | |
| 本社 | 109㎡ |
| 川崎 | 5,716㎡ |
| 太田 | 10,140㎡ |
| 那珂 | 12,021㎡ |
- ⑤ 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
- | | |
|---------|--------------------------------------|
| 環境管理責任者 | 古屋敷 正人 |
| 連絡先 | TEL 03-3631-5145
FAX 03-3631-5140 |

⑥ 設備一覧（対象事業所 川崎支店、日立那珂支店、太田支店）

〈川崎支店〉

加工処理機械	オートマチックプレス機 1基 1,000 t マウントシャー 1基 1,250 t ギロチンシャー 1基 4.5t天井クレーン(リフマグ) 1基 7.5t天井クレーン(リフマグ) 1基 7.5/7.5t天井クレーン(リフマグ・クラブ) 1基
重機	ショベルローダー 1台 油圧ショベル 2台
運搬車両	10 t 車 1台 ユニック 8 t 車 1台 4 t 車 1台 アームロール 計3台

〈日立那珂支店〉

加工処理機械	1,250馬力乾式シュレッダー 1基 400馬力プレシュレッダー 1基 12t天井クレーン(リフマグ) 1基 10t/5t天井クレーン(リフマグ・クラブ) 1基
重機	ショベルローダー 2台 油圧ショベル 2台 フォークリフト 2台
運搬車両	15 t 車 1台 ヒアブ 8 t 車 1台 ヒアブ 4 t 車 1台 ヒアブ トレーラー 1台 15t車 1台 平ボディ 8 t 車 1台 4 t 車 1台 アームロール 4 t 車 1台 計8台

〈太田支店〉

加工処理機械	100馬力オートマチックプレス 1基 150馬力オートマチックプレス 1基 200馬力800tマウントシャー 1基 7.5/7.5t天井クレーン(リフマグ・クラブ) 1基 10t天井クレーン(リフマグ) 1基 7.5t天井クレーン(リフマグ) 1基 4.95t/4.95t天井クレーン(リフマグ・クラブ) 1基
重機	ショベルローダー 2台 油圧ショベル 2台 フォークリフト 3台
運搬車両	4 t 車 3台 6 t 車 1台 8 t 車 2台 9 t 車 1台 11 t 車 1台 12 t 車 1台 トレーラー 1台

⑦ 関連許認可 産業廃棄物処分業	川崎市 群馬県 茨城県	許可番号 第5720038805号 第01020038805号 第0821038805号	取得日 1999/4/1 1998/5/18 1997/4/24	有効期限 2024/5/31 2023/5/17 2022/4/23
産業廃棄物収集運搬業	神奈川県 群馬県 茨城県 埼玉県 栃木県 千葉県 東京都	第142038805号 第01000038805号 第0801038805号 第1104038805号 第0900038805号 第1200038805号 第1300038805号	1996/4/3 1998/3/17 1997/5/22 1998/4/1 2003/5/1 1999/7/15 2002/4/1	2026/4/2 2023/3/16 2022/5/21 2023/3/31 2023/4/30 2025/7/14 2022/3/31
破砕業(自動車リサイクル)	茨城県	第20085002198号	2004/7/1	2024/6/30
古物商	神奈川県	第452510500038号	1993/8/25	
第一種フロン類回収業者	茨城県	第12460号	2017/6/23	2022/6/22

⑧ 処理料金
 金属は基本的に有価になります。産業廃棄物は処理料金を頂きます。金額については種類、量、形態によって異なります。

⑨ 事業の規模 (全社)

活動規模	単位	年度		
		2018年	2019年	2020年
売上高	百万円	4,292	3,250	3,184
従業員	人	55	59	60
敷地面積	m ²	27,986	27,986	27,986
金属スクラップ購入量	t	102,240	104,903	89,208
産業廃棄物収集運搬量	t	505	621	678
産業廃棄物中間処理量	t	4,353	4,716	4,661

2. 対象範囲 (認証・登録範囲)

◆対象事業所	
本社・事務所	東京都墨田区両国四丁目38番16号
川崎支店	神奈川県川崎市川崎区鋼管通5-6-1
日立那珂支店	茨城県那珂市向山1225-2
太田支店	群馬県太田市古戸町1244

3. 機械の処理能力 (中間処理業の能力)

川崎支店

品目	処理機械	処理方法	処理能力
廃プラスチック類	1,250 t ギロチンシャー	破砕処理	20t/日
ガラスくず	1,250 t ギロチンシャー	破砕処理	90t/日
金属くず	1,250 t ギロチンシャー	破砕処理	198t/日
金属くず	オートマチックプレス機	圧縮処理	12.2t/日

日立那珂支店

品目	処理機械	処理方法	処理能力
金属くず、廃プラスチック類 金属くず	1,250馬力乾式シュレッダー	破砕処理	240t/日

太田支店

品目	処理機械	処理方法	処理能力
廃プラスチック類	800 t マウントシャー	切断処理	11.2t/日
ゴムくず	800 t マウントシャー	切断処理	18.8t/日
金属くず	800 t マウントシャー	切断処理	118.4t/日
ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず	800 t マウントシャー	切断処理	45.6t/日
金属くず	オートマチックプレス機	圧縮処理	67.8t/日

4. 関連許認可・許可品目

◆産業廃棄物処分業

都道府県・政令市	許可番号	取得日/ 有効期限	許可品目
川崎市	第5720038805号	1999/4/1 2024/5/31	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず 以上3種類
群馬県	第01020038805号	1998/5/18 2023/5/17	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 以上4種類
茨城県	第0821038805号	1997/4/24 2022/4/23	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 以上3種類

◆産業廃棄物収集運搬業

都道府県・政令市	許可番号	取得日/ 有効期限	許可品目
神奈川県	第1402038805号	1996/4/3 2026/4/2	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、鉦さい、がれき類 以上9種類
群馬県	第01000038805号	1998/3/17 2023/3/16	廃プラスチック類、紙くず、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鉦さい、がれき類 以上8種類
茨城県	第0801038805号	1997/5/22 2022/5/21	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 以上3種類
埼玉県	第01104038805号	1998/4/1 2023/3/31	廃プラスチック類、紙くず、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鉦さい、がれき類 以上8種類
栃木県	第0900038805号	2003/5/1 2023/4/30	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 以上4種類
千葉県	第1200038805号	1999/7/15 2025/7/14	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 以上3種類
東京都	第1300038805号	2002/4/1 2022/3/31	廃プラスチック類、紙くず、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず、がれき類 以上7種類

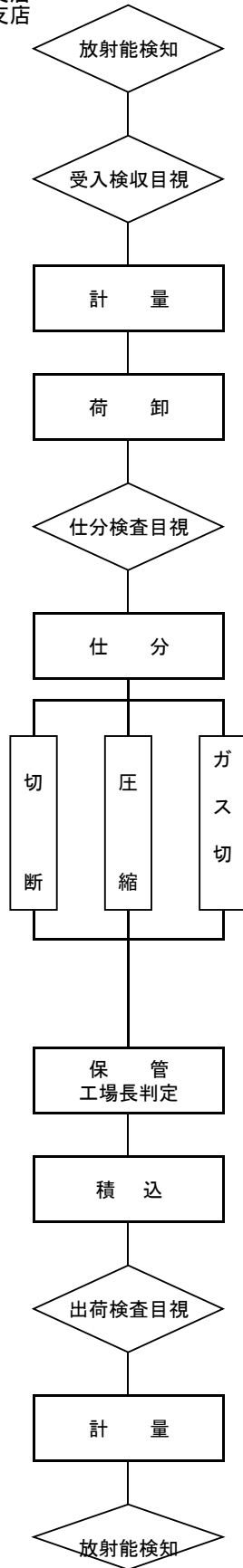
◆破砕業(自動車リサイクル) 茨城県 第20085002198号 取得2004/7/1 期限2024/6/30

◆古物商
 神奈川県 第452510500038号 取得1993/8/25
 群馬県 第421110130000号 取得1993/9/27
 茨城県 第401050000379号 取得2000/8/14

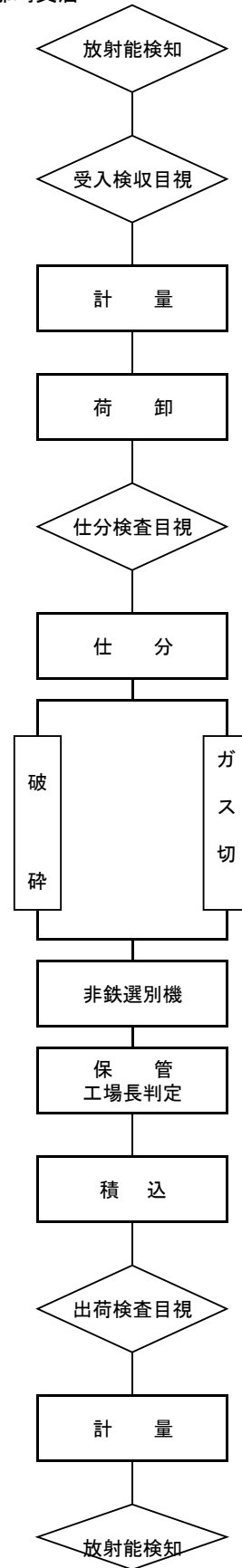
◆第一種フロン類回収業者 茨城県 第12460号 取得2004/7/1 期限2022/6/30

5. 中間処理フロー

川崎支店
太田支店

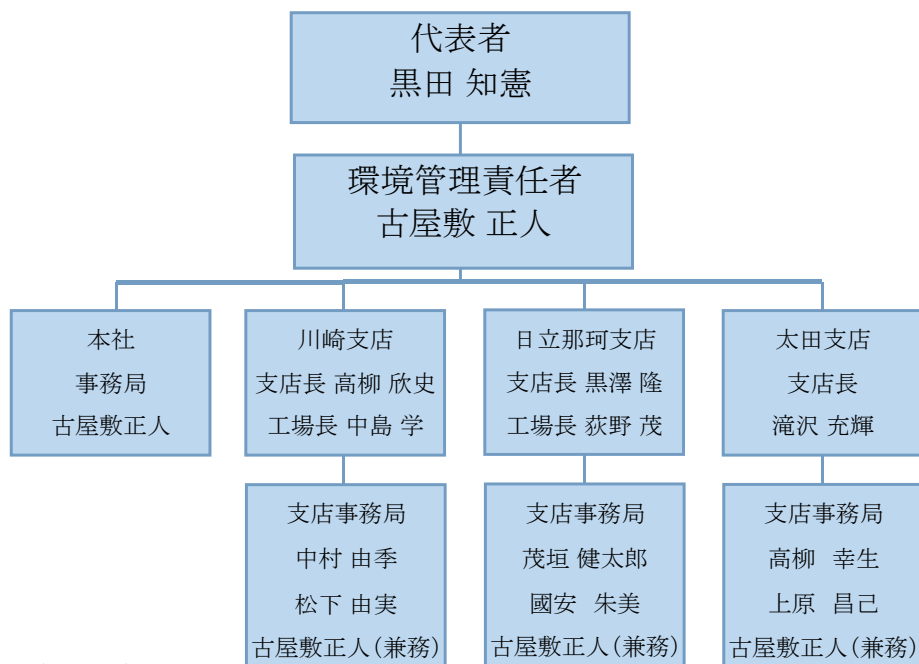


日立那珂支店



6. 実施体制

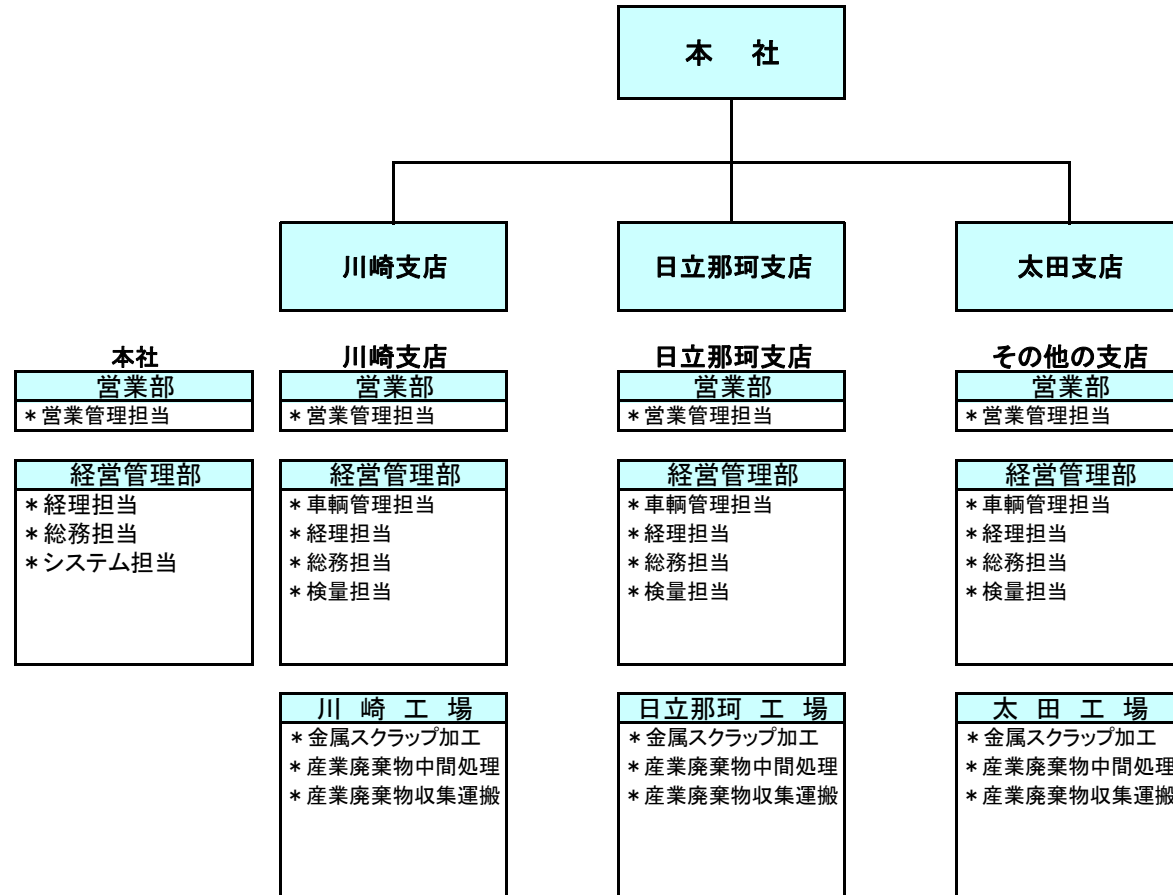
黒田興業株式会社 エコアクション21組織図



役割分担

組織名称	役割、責任
代表者	環境管理責任者の任命 環境方針の決定 環境経営システムの構築・実施及び管理に必要な資源の準備 環境経営システムの定期的見直しの実施 環境目標及び計画の承認
環境管理責任者	環境経営システムの構築・実施・管理の継続的改善 環境経営システムの代表者への報告 環境目標及び環境活動計画の策定 環境関連文書の記録作成、管理 関連法規の取りまとめ表の維持
各事務局 (事務責任者)	環境管理責任者の補佐 環境経営システムに関する事務、記録作成 関連法規の順守状況の確認
本社 営業部員・ 経営管理部員	本社における環境経営システム活動に参加 環境目標のための活動(コピー用紙削減、エコドライブ、グリーン購入)を実施する
各支店責任者	支店における環境活動の運用 環境目標の実施事項に対する問題点・是正処置を実施 支店における記録の作成と管理
各支店 営業部員・経営管 理部員 工場従業員	支店の環境経営システム活動に参加する 環境目標のための活動(省電力、産業廃棄物の分別、コピー用紙削減、エコドライブ、グリーン購入)を実施する

7. 組 織 図



8.環境方針

環 境 方 針

<基本理念>

「鉄の生命を繋ぐことは地球の生命を守ること」
を基本コンセプトに、全ての事業活動において、従業員一人一人が環境保全活動に
取り組み、環境を守ることが地域社会に貢献するという理念のもと、人と自然の豊かな
未来を目指します。

<環境保全への行動指針>

1. 環境に関する法規制を遵守致します。
2. 当社の事業活動が環境に影響を与える以下の項目に取り組みます。
 - ①省エネルギー推進
 - ②電気・水道・ガソリン等の使用量削減
 - ③グリーン調達推進
3. 深刻なごみ問題に取り組む為、より繊細な廃棄物の分別およびリサイクルの推進経営に
取り組みます。
4. 全従業員がこの方針に従い、各事項に対し積極的に環境管理活動を展開します。
5. 全従業員に、この環境経営方針を周知徹底するとともに、自社のホームページに掲載
社会に公表いたします。

平成 31 年 1 月 15 日

黒田興業株式会社
代表取締役

黒田知憲

9. 環境目標 2020年度

当社の2019年度(2019年4月～2020年3月)における環境目標を以下に示す

原単位の算定にはヤードの仕入数量、本社は全社のヤード仕入数量を用いる

◆本社、川崎支店、那珂支店 目標

今季目標	2019年度より1%削減
中期目標	2019年度より3%削減

◆本社事務所 二酸化炭素排出量の低減 (※ヤードの仕入数量当たり)

項目	対象	単位	2019年度	→	2020年度 目標	2021年度 目標	2022年度 参考
			基準値		基準値1%減	基準値2%減	基準値3%減
二酸化炭素排出量	本社事務所	kg-CO ₂ /t	0.0397	→	0.0393	0.0389	0.0385
電気使用量	本社事務所	kWh/t	0.0794	→	0.0786	0.0778	0.0770
ガス使用量	本社事務所	10 ⁻⁶ m ³ /t	9.533	→	9.437	9.342	9.247

※本社は全ヤードの仕入数量当たり計算する。

◆川崎支店 二酸化炭素排出量の低減(ヤードの仕入数量当たり)

項目	対象	単位	2019年度	→	2020年度 目標	2021年度 目標	2022年度 参考
			基準値		基準値1%減	基準値2%減	基準値3%減
二酸化炭素排出量	川崎工場	kg-CO ₂ /t	10.915	→	10.806	10.697	10.588
電気使用量	川崎工場	kWh/t	16.300	→	16.137	15.974	15.811
ガソリン使用量	川崎工場	ℓ/t	0.0807	→	0.0799	0.0791	0.0783
軽油使用量	川崎工場	ℓ/t	0.926	→	0.917	0.907	0.898
ガス使用量	川崎工場	kg/t	0.0631	→	0.0624	0.0618	0.0612

◆日立那珂支店 二酸化炭素排出量の低減(ヤードの仕入数量当たり)

項目	対象	単位	2019年度	→	2020年度 目標	2021年度 目標	2022年度 参考
			基準値		基準値1%減	基準値2%減	基準値3%減
二酸化炭素排出量	日立那珂工場	kg-CO2/t	26.741	→	26.473	26.206	25.939
電気使用量	日立那珂工場	kWh/t	39.389	→	38.995	38.601	38.207
ガソリン使用量	日立那珂工場	ℓ/t	0.0354	→	0.0351	0.0347	0.0343
軽油使用量	日立那珂工場	ℓ/t	2.650	→	2.624	2.597	2.571
ガス使用量	日立那珂工場	kg/t	0.0423	→	0.0419	0.0415	0.0410

◆太田支店 二酸化炭素排出量の低減(ヤードの仕入数量当たり)

項目	対象	単位	2019年度	→	2020年度 目標	2020年度 目標	2021年度 参考
			基準値		基準値1%減	基準値1%減	基準値2%減
二酸化炭素排出量	太田工場	kg-CO2/t	13.555	→	13.419	13.284	13.148
電気使用量	太田工場	kWh/t	10.766	→	10.658	10.551	10.443
ガソリン使用量	太田工場	ℓ/t	0.0866	→	0.0857	0.0849	0.0840
軽油使用量	太田工場	ℓ/t	3.025	→	2.994	2.965	2.934
ガス使用量	太田工場	kg/t	0.0559	→	0.0553	0.0548	0.0542

◆水使用量の低減（ヤードの仕入数量当たり）

項目	対象	単位	2019年度	2020年度 目標	2021年度 目標	2022年度 参考
			基準値	基準値1%減	基準値2%減	基準値3%減
水使用量	本社事務所	m ³ /t	0.000496	→ 0.000491	0.000486	0.000481
	川崎工場	m ³ /t	0.0149	→ 0.0147	0.0146	0.0145
	日立那珂工場	m ³ /t	0.1840	→ 0.1822	0.1803	0.1785
	太田工場	m ³ /t	0.0141	0.0139	0.0138	0.0137

◆紙使用量（ヤードの仕入数量当たり）

項目	対象	単位	2019年度	2019年度 目標	2020年度 目標	2021年度 参考
			基準値	基準値1%減	基準値2%減	基準値3%減
プリンタ使用量	本社事務所	枚/t	0.2682	0.2655	0.2628	0.2602
	川崎工場	枚/t	1.1258	1.1146	1.1033	1.0920
	那珂工場	枚/t	1.0523	1.0418	1.0313	1.0207
	太田工場	枚/t	0.6380	0.6316	0.6252	0.6189

◆自社発生廃棄物の削減(ヤードの仕入数量当たり)

項目	対象	単位	2019年度	2020年度 目標	2021年度 目標	2022年度 参考
			基準値	基準値1%減	基準値2%減	基準値3%減
産業廃棄物処分量	川崎工場	t/t	24.370	24.126	23.883	23.152
	那珂工場	t/t	111.309	110.196	109.083	105.744
	太田工場	t/t	10.060	9.959	9.859	9.557
一般廃棄物処分量	本社事務所	kg/t	0.002038	0.002017	0.001997	0.001936
	川崎工場	kg/t	0.009991	0.009891	0.009791	0.009491
	那珂工場	kg/t	0.023504	0.023269	0.023034	0.022329
	太田工場	kg/t	0.009329	0.009236	0.009143	0.008863

◆産業廃棄物の収集運搬処分における環境配慮の目標

- ・粉塵を抑制
- ・放射性物質の混入防止
- ・騒音振動を測定

◆当社は化学物質の使用はありません。

10.環境目標に対する実績と評価

原単位の算定には本社は全社仕入数量を用い、工場はそれぞれのヤード数量を用いる

今期目標	2019年度より1%削減
中期目標	2019年度より3%削減

※二酸化炭素排出係数
0.5kg・CO₂/kWhを基準に算出

※3%減の値は緑で表示

◆サイトの仕入数量(ヤード仕入)

項目	サイト	単位	2019年	2020年
サイト仕入数量	川崎	t	41,077	30,890
サイト仕入数量	太田	t	33,997	30,423
サイト仕入数量	日立那珂	t	29,829	27,895
サイト仕入数量	全社	t	104,903	89,208

◆本社事務所 二酸化炭素排出量の低減(ヤードの仕入数量当たり)

赤は未達

項目	対象	単位	2019年	2019年	単位	基準値	2020年度	2020年	達成率	評価
			実績	実績		原単位	目標	実績		
二酸化炭素排出量	本社事務所	kg-CO ₂	4,164	4,588	kg-CO ₂ /t	0.0397	0.0393	0.0514	76%	×
電気使用量	本社事務所	kWh	8,327	9,172	kWh/t	0.0794	0.0786	0.1028	76%	×
ガス使用量	本社事務所	m ³	1.0	1.0	10 ⁻⁶ m ³ /t	9.533	9.437	11.210	84%	×

二酸化炭素は削減できました。電気は増加しております。

夏場のエアコン頻度が体感上、上がっている事、目標を見直す事を含め記録を取っていく。

◆川崎支店 二酸化炭素排出量の低減(ヤードの仕入数量当たり)

赤は未達

項目	対象	単位	2019年	2020年	単位	基準値	2020年度	2020年	達成率	評価
			実績	実績		原単位	目標	実績		
二酸化炭素排出量	川崎工場	kg-CO ₂	448,376	388,159	kg-CO ₂ /t	10.915	10.806	12.566	86%	×
電気使用量	川崎工場	kWh	669,555	581,152	kWh/t	16.300	16.137	18.814	86%	×
ガソリン使用量	川崎工場	ℓ	3,315	2,411	ℓ/t	0.0807	0.0799	0.0780	102%	○
軽油使用量	川崎工場	ℓ	38,037	33,133	ℓ/t	0.926	0.917	1.073	85%	×
ガス使用量	川崎工場	kg	2,591	2,169	kg/t	0.0631	0.0624	0.0702	89%	×

ガソリン以外は超えてしまった。総量は下がっているがそれ以上に扱い数量が減ってしまい原単位では基準値比を満たす事ができていない。

◆那珂支店 二酸化炭素排出量の低減(ヤードの仕入数量当たり)

赤は未達

項目	対象	2019年実績		2020年実績		基準値		2020年度目標	2020年実績	達成率	評価
		単位	総量	総量	単位	原単位	基準値1%減	原単位			
二酸化炭素排出量	那珂工場	kg-CO2	797,653	760,616	kg-CO2/t	26.741	26.473	27.267	97%	×	
電気使用量	那珂工場	kWh	1,174,926	1,040,447	kWh/t	39.389	38.995	37.299	105%	○	
ガソリン使用量	那珂工場	ℓ	1,056	1,013	ℓ/t	0.0354	0.0351	0.0363	97%	×	
軽油使用量	那珂工場	ℓ	79,052	90,807	ℓ/t	2.650	2.624	3.255	81%	×	
ガス使用量	那珂工場	kg	1,262	1,253	kg/t	0.0423	0.0419	0.0449	93%	×	

電気以外が超えてしまった。軽油に関して扱い数量の減少幅が小さく自社便が増えたので大幅な増加になった。

◆太田支店 二酸化炭素排出量の低減(ヤードの仕入数量当たり)

赤は未達

項目	対象	2019年実績		2020年実績		基準値		2020年度目標	2020年実績	達成率	評価
		単位	総量	総量	単位	原単位	基準値1%減	原単位			
二酸化炭素排出量	太田工場	kg-CO2	460,814	485,935	kg-CO2/t	13.555	13.419	15.973	84%	×	
電気使用量	太田工場	kWh	365,999	359,644	kWh/t	10.766	10.658	11.821	90%	×	
ガソリン使用量	太田工場	ℓ	2,944	3,196	ℓ/t	0.0866	0.0857	0.1050	82%	×	
軽油使用量	太田工場	ℓ	102,825	113,266	ℓ/t	3.025	2.994	3.723	80%	×	
ガス使用量	太田工場	kg	1,899	2,158	kg/t	0.0559	0.0553	0.0709	78%	×	

総量が前年比、微増でありながら扱い数量が3,000t程減っている事が各項目の増加の要因と思われる。

◆全社 二酸化炭素排出量の実績 次年度より活用

赤は未達

項目	対象	2019年実績		2020年実績		基準値		2020年度目標	2020年実績	達成率	評価
		単位	総量	総量	単位	原単位	基準値1%減	原単位			
二酸化炭素排出量 全社まとめ	本社事務所	kg-CO2	4,164	4,588	kg-CO2/t	0.0397	0.0393	0.0514	76%	×	
	川崎工場	kg-CO2	448,376	388,159	kg-CO2/t	10.916	10.806	12.566	86%	×	
	那珂工場	kg-CO2	797,653	760,616	kg-CO2/t	26.741	26.473	27.267	97%	×	
	太田工場	kg-CO2	460,814	485,935	kg-CO2/t	13.555	13.419	15.973	84%	×	
	合計	kg-CO2	1,711,007	1,639,298	kg-CO2/t	16.310	16.147	18.376	88%	×	

合計欄は各支店総量の合計を各支店の仕入数量の合計で除している。

全体で未達になっている。やはり扱い数量が下がった事で1t当たりの効率が悪くなってしまっている。

◆水使用量の低減（ヤードの仕入数量当たり）

赤は未達

項目	対象	単位	2019年実績	2020年実績	単位	基準値	2020年度目標	2020年実績	達成率	評価
			総量	総量		原単位	基準値1%減	原単位		
水使用量	本社事務所	m ³	52	50	m ³ /t	0.000496	0.000491	0.000560	88%	×
	川崎工場	m ³	610	557	m ³ /t	0.0149	0.0147	0.0180	82%	×
	那珂工場	m ³	5,490	3,950	m ³ /t	0.1840	0.1822	0.1416	129%	○
	太田工場	m ³	478	368	m ³ /t	0.0141	0.0139	0.0121	115%	○
	合計	枚	6,630	4,925	m ³ /t	0.0632	0.0626	0.0552	113%	○

合計欄は各支店総量の合計を各支店の仕入数量の合計で除している。

総量は全社下がっている。本社、川崎に関しては扱い数量当たりでみると未達になってしまった。

◆紙使用量（ヤードの仕入数量当たり）

赤は未達

項目	対象	単位	2019年実績	2020年実績	単位	基準値	2020年度目標	2020年実績	達成率	評価
			総量	総量		原単位	基準値1%減	原単位		
プリンタ使用量	本社事務所	枚	28,139	20,574	枚/t	0.268	0.266	0.231	115%	○
	川崎工場	枚	46,245	27,808	枚/t	1.126	1.115	0.900	124%	○
	那珂工場	枚	31,390	29,773	枚/t	1.052	1.042	1.067	98%	×
	太田工場	枚	21,691	21,664	枚/t	0.638	0.632	0.712	89%	×
	合計	枚	127,465	99,819	枚/t	1.215	1.203	1.119	108%	○

合計欄は各支店総量の合計を各支店の仕入数量の合計で除している。

那珂工場と太田工場が未達であるが扱い数量減の所のウエイトが大きいと見られる。

◆自社排出廃棄物の削減(ヤードの仕入数量当たり)

赤は未達

項目	対象	単位	2019年実績	2020年実績	単位	基準値	2020年度目標	2020年実績	達成率	評価
			総量	総量		原単位	基準値1%減	原単位		
産業廃棄物処分量	川崎工場	t	1,001	1,705	t/t	24.370	24.126	55.208	44%	×
	那珂工場	t	3,028	3,320	t/t	0.110	0.1067	0.1190	90%	×
	太田工場	t	342	302	t/t	10.0597	9.9590	9.9150	100%	○
	合計	t	4,371	5,327	t/t	0.04167	0.04125	0.05971	69%	×
一般廃棄物処分量	本社事務所	kg	213.8	196.7	kg/t	0.002038	0.0020170	0.002204	92%	×
	川崎工場	kg	410.4	205.2	kg/t	0.009991	0.0098910	0.006643	149%	○
	那珂工場	kg	701.1	752.4	kg/t	0.023504	0.023269	0.026973	86%	×
	太田工場	kg	317.2	507.6	kg/t	0.0093294	0.0092361	0.016850	55%	×
	合計	kg	1,642.5	1,661.9	kg/t	0.01566	0.01550	0.01863	83%	×

合計欄は各支店総量の合計を各支店の仕入数量の合計で除している。

処分業をサービスとして実施する為、単純に受け入れを減らす事ができない。目標自体の見直しも検討したい。

11.環境活動の評価及び次年度の取組内容(環境活動計画見直し)

項目	実施内容(手段)	担当者	評価	備考	次年度取組
二酸化炭素排出削減 ギロチンシャー(電力)	負荷を考慮し厚さ5cm以上は掛けないように目視徹底	工場長	○	徹底管理できている	継続
二酸化炭素排出削減 マウントシャー(電力)	負荷を考慮し厚さ5cm以上は掛けないように目視徹底	工場長	○	徹底管理できている	継続
二酸化炭素排出削減 天井クレーン(電力)	目視による重量物の判断。 マグネットで無理なら玉掛け	工場長	○	徹底管理できている	継続
二酸化炭素排出削減 スクラッププレス(電力)	投入物の目視徹底、フィルター清掃	工場長	○	徹底管理できている	継続
二酸化炭素排出削減 乾式シュレッダー(電力)	投入物の目視徹底	工場長	○	徹底管理できている	継続
二酸化炭素排出削減 油圧ショベル(軽油)	低回転での作業、軽油の使用量管理	工場長	○	徹底管理できている	継続
二酸化炭素排出削減 フォークリフト ショベルローダー(軽油)	急発進、エンジンのふかし禁止 軽油の使用量管理	工場長	○	徹底管理できている	継続
二酸化炭素排出削減 営業車、トラック (ガソリン、軽油)	アイドリングストップ、エコドライブ 車両の点検・整備 ガソリン・軽油の使用量管理 エコドライブ配布資料	営業社員	○	実施されている	継続
二酸化炭素排出削減 事務所	観葉植物の栽培	古屋敷	○	順調に生育している	継続
二酸化炭素排出削減 事務所(電力)	エアコンの温度適正管理	古屋敷	○	温度計購入し監視した	継続
廃棄物の削減 分別の徹底 適切な処分	事務所 紙、缶、ペットボトルの分別徹底	古屋敷 支店長	○	実施されています。	継続
廃棄物の削減 分別の徹底 適切な処分	現場 鉄、非鉄、ダストの分別徹底	工場長	△	川崎は分別以上に 付着が多い様子 要検討 那珂は順調	継続
水使用量の削減 節水	無駄にしないように周知徹底 標語等の表示、洗濯はまとめて行う	古屋敷	○	実施されている	継続
紙使用の削減 コピー用紙の削減	裏紙利用促進し徹底 印刷ミスをなくすように確認	古屋敷	○	実施されている	継続
グリーン購入の推進	エコマーク等、環境に配慮された製品を積極 購入する	古屋敷	○	実施されている	継続
製鋼原料の品質向上	持ち込まれた金属の分別を徹底する事で 外部にダスト付着物を出さず、 異物引きを抑える	支店長	○	実施されている	継続
生活環境の改善 粉塵の飛散防止	定期的に散水、床清掃機で粉塵が舞わないよ う元から断つ	支店長	○	実施されている	継続
生活環境の改善 振動、騒音	外壁による音の遮断、5時以降の運転を控える 騒音振動の自主測定による現状把握	古屋敷	○	川崎 2021/3/19 実施 那珂 2021/2/10 実施 太田 2020/9/29 実施	継続
生活環境の改善 廃油雨水の流出	油水分離槽の定期チェック及び、油流出時は 吸着マット等対応	支店長	○	実施されている	継続
生活環境の改善 火災爆発事故防止	消火器点検、危険物混入の目視チェック	支店長	○	川崎 2020/9/29 2021/3/25 実施 那珂 2020/6/20 2020/12/12 実施 太田 2020/11/14 実施	継続

生活環境の改善 放射性物質混入防止	L型ゲートモニタで監視、機械が反応した場合 ハンディタイプのメーターで混入物特定。 特定後適切に処理(返品等)	工場長	○	実施されている	継続
環境保全活動の指示	定期的にトレーニング、目的目標の周知 地域住民から苦情のないよう徹底する。	古屋敷 支店長	○	実施されている	継続
2019年度未達項目 電力削減 本社 川崎	本社、川崎共に温度管理、節電の強化。 川崎は大型機械の並列稼働の回避に注力す る。	本社 川崎	△	実施したが不十分	強化
2019年度未達項目 重機軽油使用量 日立那珂	アイドリングストップの徹底、総量の増加が目立 ったので油漏れ等ないかメンテナンスの強化	日立那珂	△	実施したが不十分	強化
2019年度未達項目 水使用量 日立那珂	節水の強化 2020年度の使用量と比較して原因の究明	日立那珂	△	実施したが不十分	強化
2019年度未達項目 プリンタ使用量 川崎	ペーパーレス化の推進 印刷ミス削減	川崎支店	△	実施したが不十分	強化

化学物質の取扱い無し

12. 環境関連法規等取りまとめ 順守状況の確認及び違反等の有無

当社に適用となる環境関連法規を以下にとりまとめます。
過去1年間違反、訴訟等はありませんでした。

共通

名称	要求事項	実施方法	チェック者	遵守
廃棄物処理法	産業廃棄物管理票交付等状況報告書	提出の確認 毎年6月頃	支店長	提出済
	廃棄物は自らの責任で適正に処理する	案件毎の マニフェスト表確認	支店長	順守確認
	廃棄物の委託基準等を順守する	許可の状況確認	支店長	順守確認
	保管場所に掲示板(60cmx60cm)を設置	設置状況の目視	支店長	順守確認
	委託先の許可証の確認	契約の都度確認	支店長	順守確認
	委託契約書の締結	契約の都度	支店長	順守確認
	廃棄物管理表(マニフェスト)の交付・保管・戻り 状況、保管状況の確認	案件毎の マニフェスト表確認	支店長	順守確認
	産業廃棄物保管場所の確認 積上げ高さ確認	定期的に確認	支店長	順守確認
	産業廃棄物 収集運搬業、処分業 許可期限確認	許認可確認表 にて随時確認	支店長	順守確認
	野焼き禁止、不法投棄の禁止	定期的な教育	支店長	順守確認
使用済自動車の再資源 化等に関する法律 (自動車リサイクル法)	使用済みとなった自動車を引取業者に引き渡す	廃車時に確認	支店長	順守確認
	リサイクル料金の預託	購入時に確認	支店長	順守確認
フロン排出抑制法	3か月ごとの簡易点検の実施	点検記録確認	支店長	点検表
	第1種特定製品引取実施者(2020年4月より)	引取証明書 3年保管	支店長	-
水質汚濁 防止法	油の漏洩の防止	油対応手順	工場長	点検表
グリーン 購入法	事業者の環境物品等の取組	グリーン 購入記録で確認	支店長代理	チェック表
小型家電リサイクル法	28品目確認の徹底 1電話機・FAX、2携帯電話・PHS・ACアダプタ、3ラジオ、 4デジカメ・ビデオカメラ・DVDレコーダー、5デジタルオーディオ・ス テレオセット、6パソコン、7ハードディスク・USBメモリ、8プリンタ、9デ ィスプレイ、10電子書籍端末、 11電子ミシン、12電気ドリル、13電卓、 14ヘルスメーター、15電動式呼吸器、16フィルムカメラ、 17炊飯器・電子レンジ、18扇風機・除湿機、 19アイロン・掃除機、20こたつ・電気ストーブ、 21ヘアドライヤー・電気かみそり、22マッサージ機、 23ランニングマシン、24電気芝刈り機、25照明機器、 26デジタル時計、27キーボード・エレキギター、28ゲーム機	受入れ時の 確認徹底	支店長代理	都度確認

電気事業法	電気事業法第42条第1項に規定する保安規程の遵守義務 保安規定に則り定期点検を実施する	業者の実施結果を保管する	工場長	点検表
古物営業法	第7条第1項 役員の變更 第7条第4項 許可証書換 役員の變更の際、14日以内に届出 履歴事項全部証明 住民票必要	届出	環境管理責任者	順守確認
自動車NOx・PM法	八都県を走行するときにNOx・PMIに係る適合車で走行する	車検証にて確認	環境管理責任者	順守確認

川崎支店

名称	要求事項	実施方法	チェック者	遵守
川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例施行規則	騒音規制値 測定義務無し 自主的に測定	騒音振動 測定記録表	環境管理責任者	2021.3.19 実施
	振動規制値 測定義務無し 自主的に測定	騒音振動 測定記録表	環境管理責任者	2021.3.19 実施
川崎市規則 危険物の規制に関する細則第15条	危険物施設を休止、再開する場合に7日前に届出が必要	現在休止中 2023年8月22日 再開の判断	支店長代理 工場長 環境管理責任者	日付の 確認
浄化槽法	年1回の水質検査及び清掃 3か月点検の実施	点検表確認	工場長	点検表

日立那珂支店

名称	要求事項	実施方法	チェック者	遵守
那珂市環境基本計画 (騒音規制法 振動規制法 に準ずる)	騒音規制値 測定義務無し 自主的に測定	騒音振動 測定記録表	環境管理責任者	2021.2.10 実施
	振動規制値 測定義務無し 自主的に測定	騒音振動 測定記録表	環境管理責任者	2021.2.10 実施
使用済自動車の再資源化等に関する法律 (自動車リサイクル法)	破砕業者の登録 5年毎の更新	期限 2024/6/30	環境管理責任者	都度
浄化槽法	年1回の水質検査及び清掃 3か月点検の実施 2020年より下水道切替	点検表確認	工場長	点検表

太田支店

名称	要求事項	実施方法	チェック者	遵守
騒音規制基準 太田市告示第142号	騒音規制値 測定義務無し 自主的に測定	騒音振動 測定記録表	環境管理責任者	2020.9.29 実施
振動規制基準 太田市告示第145号	振動規制値 測定義務無し 自主的に測定	騒音振動 測定記録表	環境管理責任者	2020.9.29 実施

13.代表者による全体評価と見直し

実施日:2021.7.1

評価者:代表取締役 黒田知憲

項目	報告内容	代表者の評価コメント
環境方針	環境方針より 見直しの必要性	特に変更なし
実施体制	実施体制より 見直しの必要性	特に変更なし
環境目標	環境目標・実績より 結果の報告	未達の項目が多いので従業員1 人1人が意識して業務を行う
環境活動計画	環境活動計画の内容より 内容報告	環境活動を行っている事を社 外にアピールする。
環境法規	環境関連法規等の順守状況 の確認及び違反等の有無より 結果の報告	法規関係は常に最新のもの にし違反の無いよう注意をす る
その他	特になし	

引き続きコロナの影響があり、全世界の経済も低迷しました。
その為、二酸化炭素の排出は8%削減されたと言われます。
しかし常に8%を削減しないと地球の温暖化は止まりません。
今後も地球環境のために出来る事を考え、実行していきましょう。